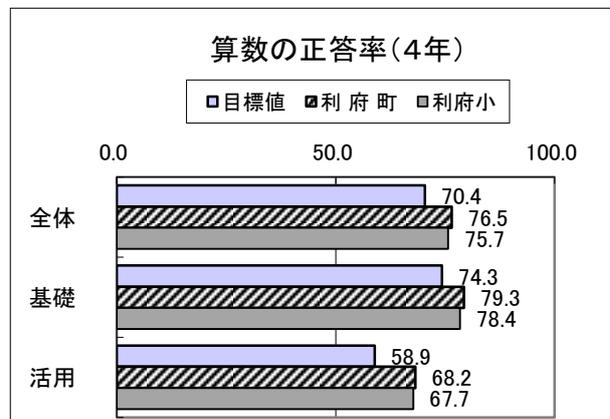
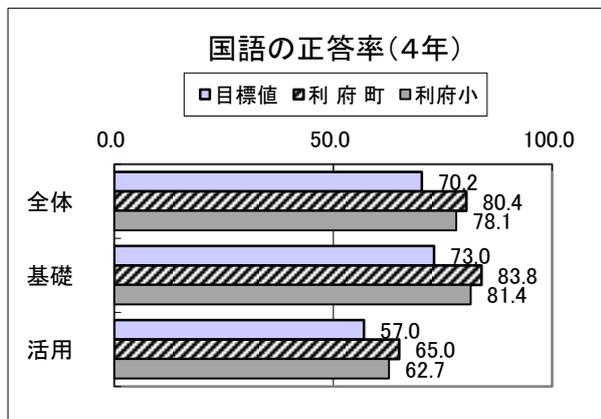


平成30年度 標準学力調査の結果とこれからの取組（4学年）

2学期末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また、児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い、励ましの言葉をかけていただければと思います。

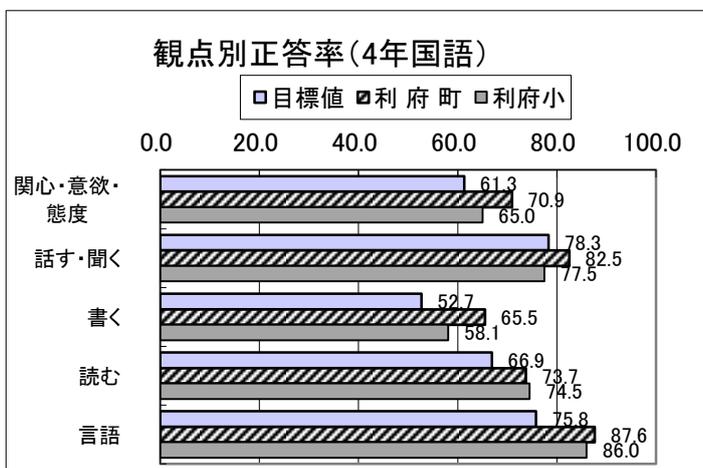
学年全体の結果から

目標値とは、データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが、およそ全国平均の数値と近いもので、結果を比較する目安となる数値です。



- ・ 国語については、全体で7.9ポイント目標値を上回り、学習内容が身に付いていることが分かりました。基礎とともに活用する力にも伸びが見られました。
- ・ 算数については、全体で5.3ポイント目標値を上回り、基礎では4.1ポイント、活用では8.8ポイント上回っており、学習内容を着実に身に付けていることが分かりました。

【国語】 ◎ よくできていた点 ● 課題としてあげられる点

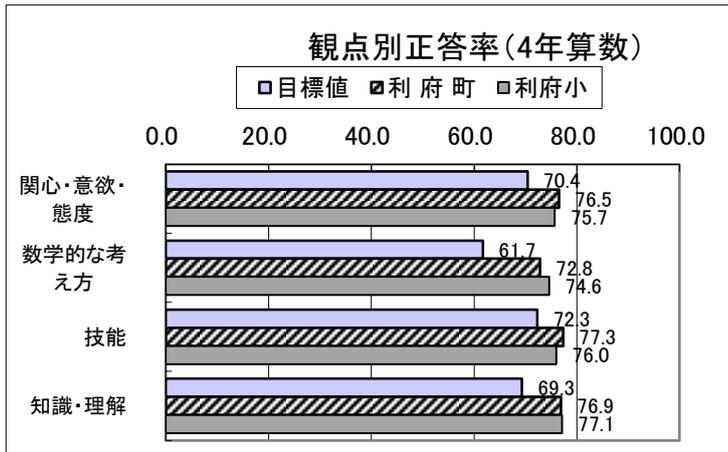


- ◎ 物語の場面の様子や、登場人物の気持ちを読み取る問題の正答率が高くなっていました。
- ◎ 漢字を読んだり、主語や述語などの文の構成を捉えたりする問題の正答率が高くなっていました。
- 資料の内容を理解して、意見文の段落構成を修正する問題の正答率が低くなっていました。

【算 数】

◎ よくできていた点

● 課題としてあげられる点



◎ 計算のきまりに気を付けて解く問題の正答率が高くなっていました。
 ◎ 折れ線グラフのよさに気付く問題の正答率が高くなっていました。

● 概数に対応する数の範囲を求める問題の正答率が低くなっていました。
 ● 文章問題を解くために立式した式から正しい答え導き出す問題の正答率が低くなっていました。

今後の取組

- ☆ 物語の内容を読み取る学習については、授業で登場人物の様子や気持ちを文章をもとに考えさせることや、朝の活動や休みに読書に親しませることを意識して取り組んでいきます。
- ☆ 文字数や段落数の指定など、条件を加えた課題を提示し、条件に合わせて書くことができる力を伸ばしていきます。
- ☆ 算数では、折れ線グラフや角の大きさの問題を、宿題の算数プリントの裏に出題し、再度復習させることで定着を図っていきます。
- ☆ 授業の中で、自分の考えを言葉で書いて友達に説明したり、友達の考えを聞いたりしながら、説明する力を更に伸ばしていきます。

個人票『あなたの結果』の見方

① 教科正答率 (%)

すべて正解の場合は100.0%になります。「あなた」の欄のお子さんの数値と目標(到達してほしい数値)を比較しておおよその目安としてください。

右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

② 内容別の正答率

国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により、3段階で表されています。特に▲は、内容が十分に身に付いていないことを表します。

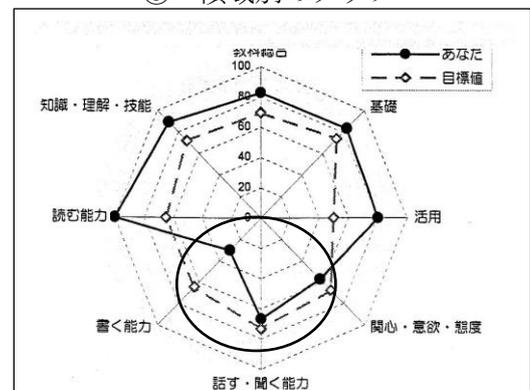
表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考としてください。

(例) 小学校1年 さんすう

| 問題の内容 | 正答率 (%) | | 評価 |
|------------------------------------|---------|------|----|
| | あなた | 目標値 | |
| 20までのかず | 80.0 | 82.5 | ○ |
| たしざん | 87.5 | 77.9 | ◎ |
| ひきざん | 65.4 | 81.4 | ▲ |
| ▲の評価であるひき算の学習が十分に身に付いていないことがわかります。 | | | |
| 総合 | 78.5 | 79.5 | ○ |

※詳しくは、個人票の裏面をご覧ください。

③ 領域別のグラフ



『目標値』より内側の値(○の中の部分)は目標に届かなかったことを表します。